



ラウンジ

多目的ホール

フリースペース

情報ラウンジ

フォーラム

エントランス  
プロムナード

松林の木漏れ日のようにやわらかな光が降り注ぐフォーラムのイメージ



**建築概要**  
構造：鉄骨造 3階建  
延床面積：約 3800㎡

**ルーバー・Low-e ガラス**  
東西方向からの日射を遮蔽するLow-e ガラスや垂直ルーバーを採用することで、室内採光を確保し照明・空調等のランニングコストを削減します。

花鶴浜の白砂のような爽やかな印象を与えるメインエントランスのイメージ



**車両進入口**  
初めて来館される方にもわかりやすいよう前面道路側に整備します。

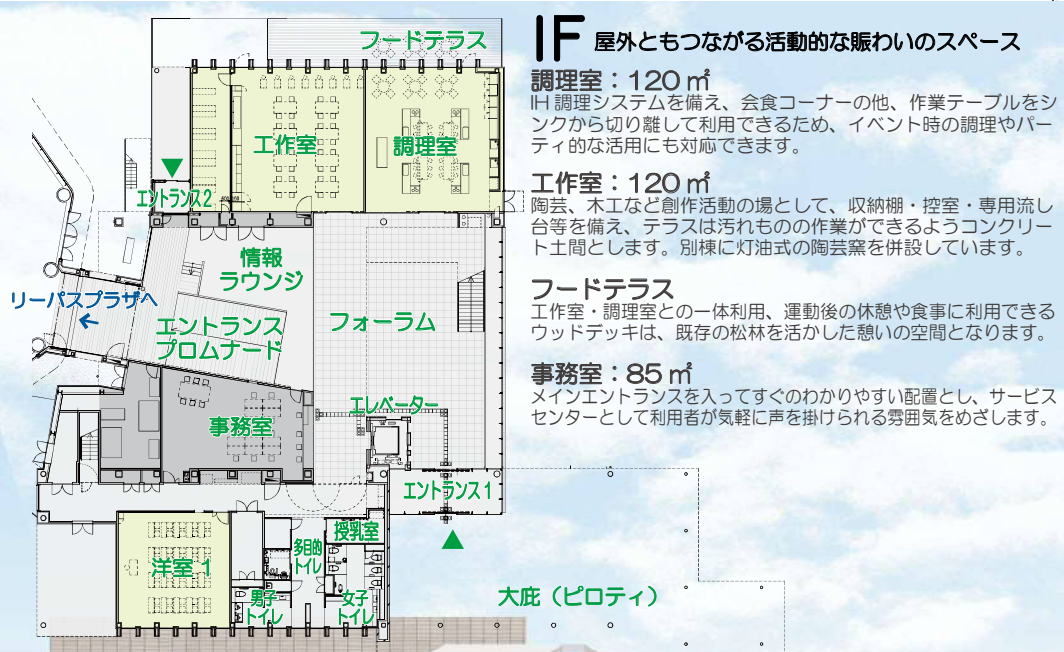
**周辺道路**  
歩道整備、拡幅等改良を行いアクセスを改善します。

**太陽光発電**  
屋上に太陽光パネル(10kw)を設置し電力を創出します。

**キャノピー**  
図書館横駐車場からメインエントランスまでの園路に、庇(キャノピー)を設け雨天時の利便性を高めます。

**駐車場**  
一般用：242台  
身障者用：5台  
大型バス用：3台  
合計：250台

既存建物をつなぎ、ゾーンの「新しい顔」となる生涯学習センターのイメージ



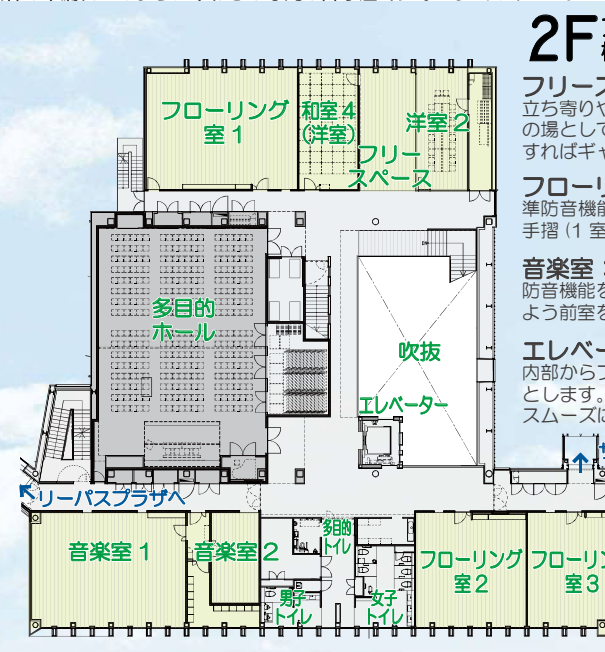
**1F** 屋外ともつながる活動的な賑わいのスペース

**調理室：120㎡**  
IH調理システムを備え、会食コーナーの他、作業テーブルをシンクから切り離して利用できるように、イベント時の調理やパーティ的な活用にも対応できます。

**工作室：120㎡**  
陶芸、木工など創作活動の場として、収納棚・控室・専用流し台等を備え、テラスは汚れものの作業ができるようコンクリート土間とします。別棟に灯油式の陶芸窯を併設しています。

**フードテラス**  
工作室・調理室との一体利用、運動後の休憩や食事に利用できるウッドデッキは、既存の松林を活かした憩いの空間となります。

**事務室：85㎡**  
メインエントランスに入ってすぐのわかりやすい配置とし、サービスセンターとして利用者が気軽に声を掛けられる雰囲気をめざします。



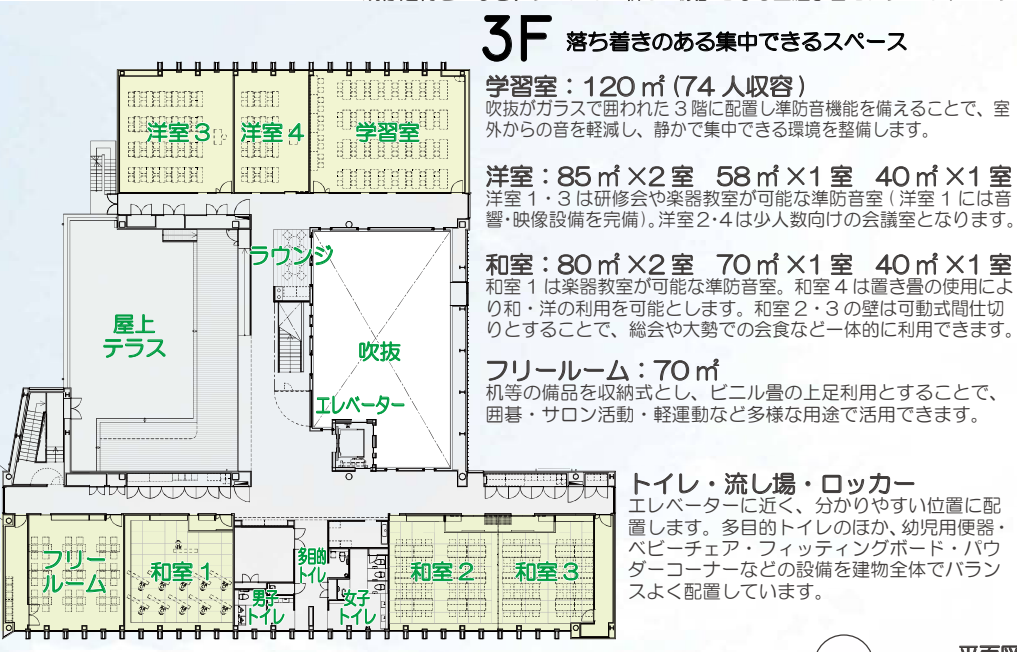
**2F** アクティブな活動をはじめ、様々な目的にフレキシブルに対応できるスペース

**フリースペース：45㎡**  
立ち寄りやすい位置に配置することで、ミーティング等の交流の場として機能します。洋室2との間の可動式間仕切りを開放すればギャラリーとしても利用できます。

**フロアリング室：115㎡×1室 80㎡×2室**  
準防音機能を備え、室内には鏡・手荷物棚・下足棚・パレ工用手摺(1室のみ)を設置しています。

**音楽室：115㎡×1室 28㎡×1室**  
防音機能を備え、楽器収納庫のほか扉開閉時に音漏れがしないよう前室を設けるなど使い勝手を向上しています。

**エレベーター**  
内部からフォーラム全体を見渡することができる開放感ある作りとします。車いす2台が同時に乗り込める広さで、窓口階までスムーズに移動できます。



**3F** 落ち着いた集まりの集中できるスペース

**学習室：120㎡(74人収容)**  
吹抜がガラスで囲われた3階に配置し準防音機能を備えることで、室外からの音を軽減し、静かで集中できる環境を整備します。

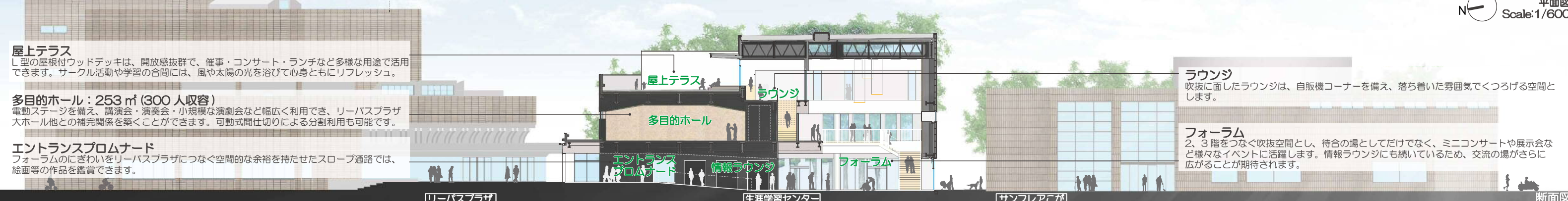
**洋室：85㎡×2室 58㎡×1室 40㎡×1室**  
洋室1・3は研修会や楽器教室が可能な準防音室(洋室1には音響・映像設備を完備)。洋室2・4は少人数向けの会議室となります。

**和室：80㎡×2室 70㎡×1室 40㎡×1室**  
和室1は楽器教室が可能な準防音室。和室4は置き畳の使用により和・洋の利用を可能とします。和室2・3の壁は可動式間仕切りとすることで、総会や大勢での会食など一体的に利用できます。

**フリールーム：70㎡**  
机等の備品を収納式とし、ビニル畳の上足利用とすることで、囲碁・サロン活動・軽運動など多様な用途で活用できます。

**トイレ・流し場・ロッカー**  
エレベーターに近く、分かりやすい位置に配置します。多目的トイレのほか、幼児用便器・ベビーチェア・フィッティングボード・パウダーコーナーなどの設備を建物全体でバランスよく配置しています。

平面図  
Scale:1/600



**屋上テラス**  
L型の屋根付ウッドデッキは、開放感抜群で、催事・コンサート・ランチなど多様な用途で活用できます。サークル活動や学習の合間には、風や太陽の光を浴びて心身ともにリフレッシュ。

**多目的ホール：253㎡(300人収容)**  
電動ステージを備え、講演会・演奏会・小規模な演劇会など幅広く利用でき、リーバスタザ大ホール他との補完関係を築くことができます。可動式間仕切りによる分割利用も可能です。

**エントランスプロムナード**  
フォーラムのにぎわいをリーバスタザにつなぐ空間的な余裕を持たせたスロープ通路では、絵画等の作品を鑑賞できます。

**ラウンジ**  
吹抜に面したラウンジは、自販機コーナーを備え、落ち着いた雰囲気できつろげる空間とします。

**フォーラム**  
2、3階をつなぐ吹抜空間とし、待合の場としてだけでなく、ミニコンサートや展示会など様々なイベントに活躍します。情報ラウンジにも続いているため、交流の場がさらに広がることが期待されます。